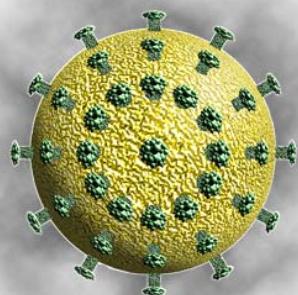


岡山県におけるHIV感染症の現状



エイズ治療中核拠点病院



川崎医科大学血液内科
和田秀穂

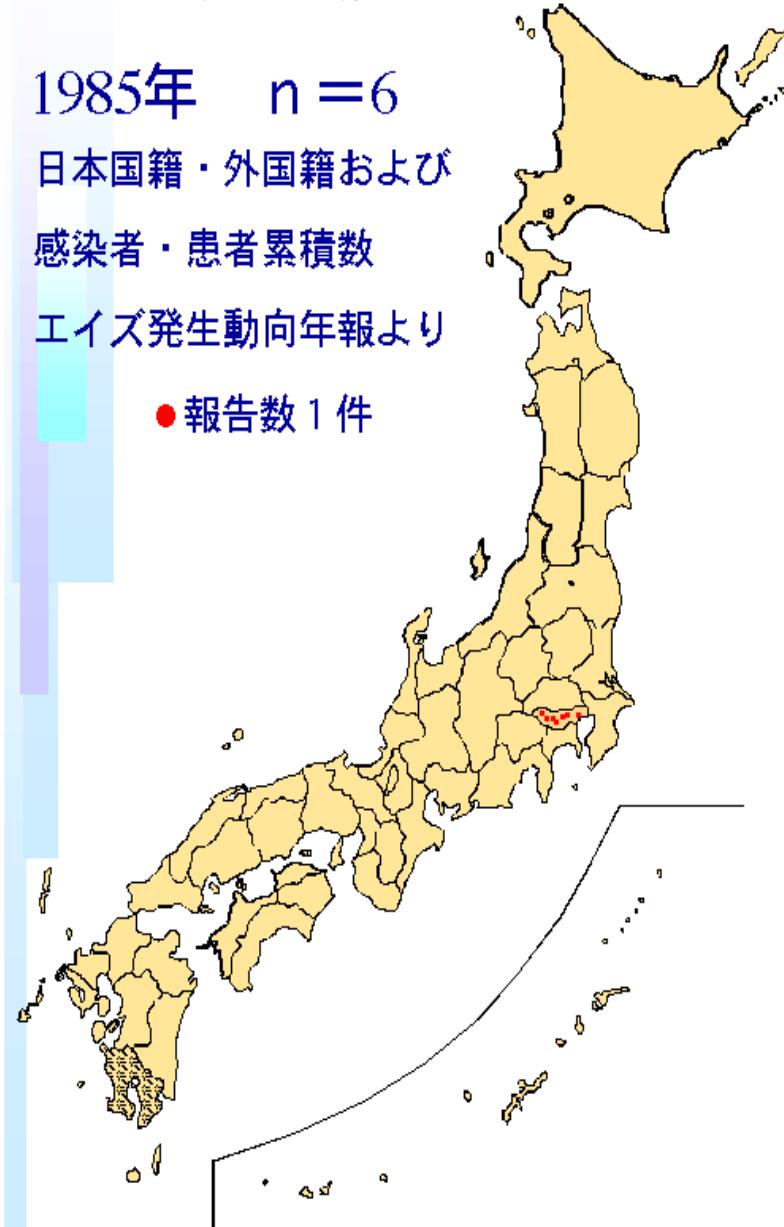
エイズ発生動向

1985年 n = 6

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

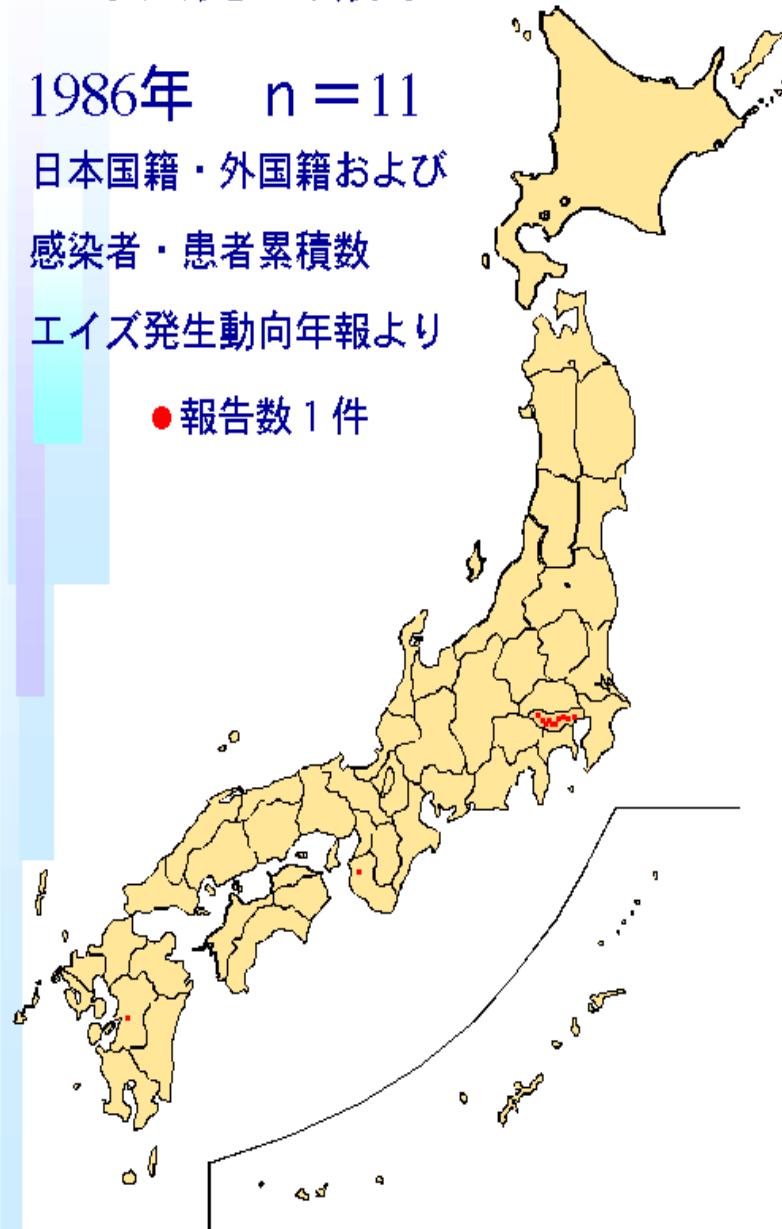
エイズ発生動向

1986年 n = 11

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

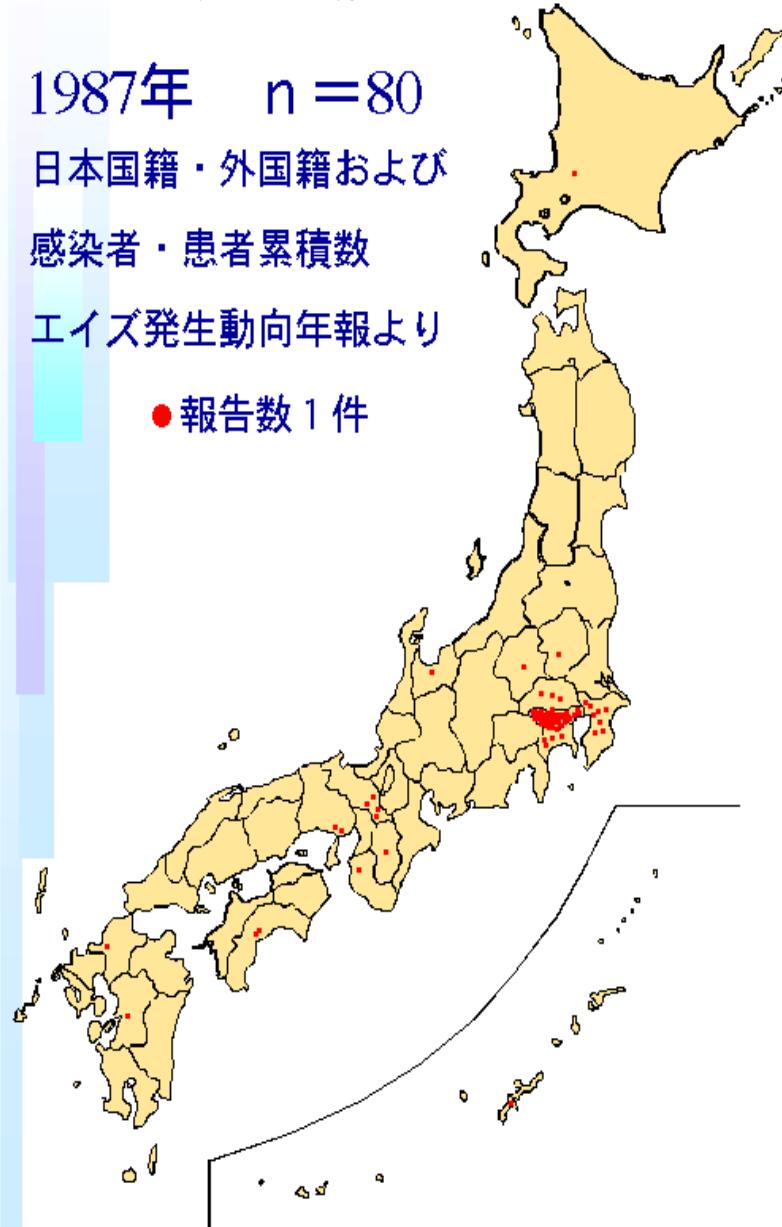
エイズ発生動向

1987年 n = 80

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

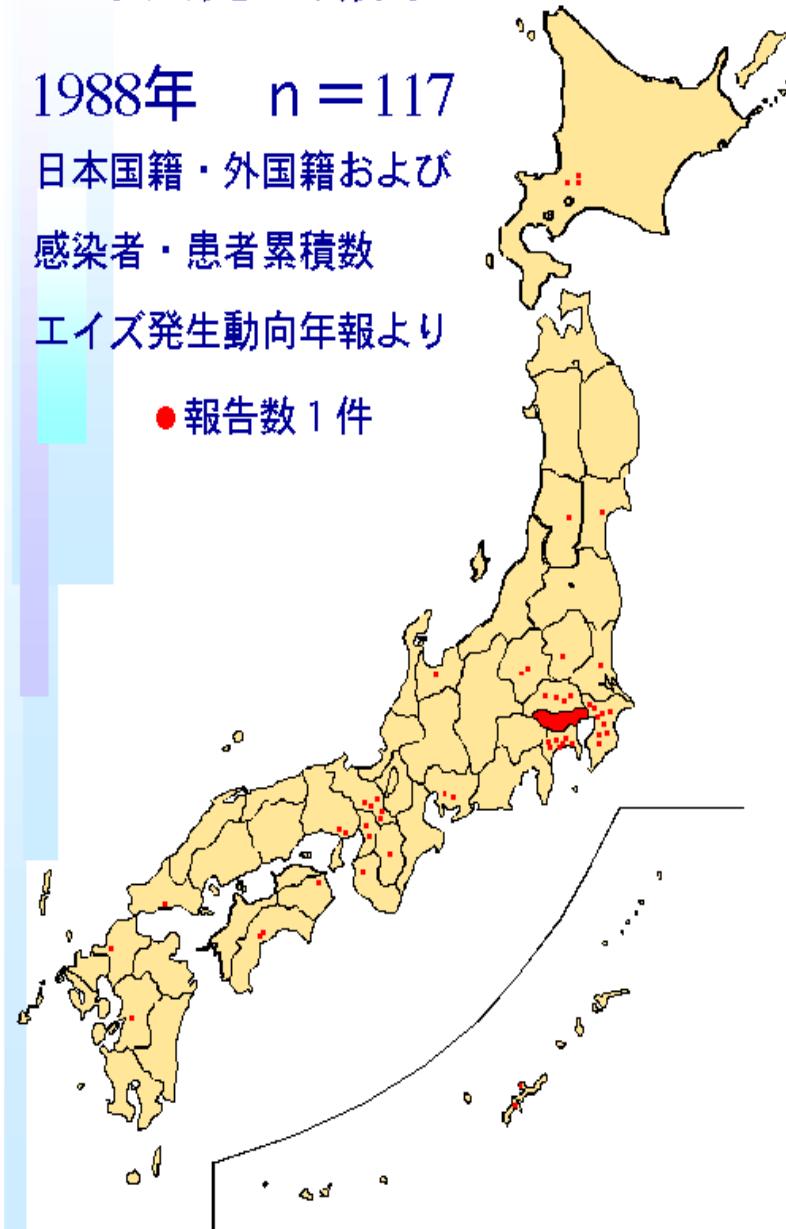
エイズ発生動向

1988年 n = 117

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

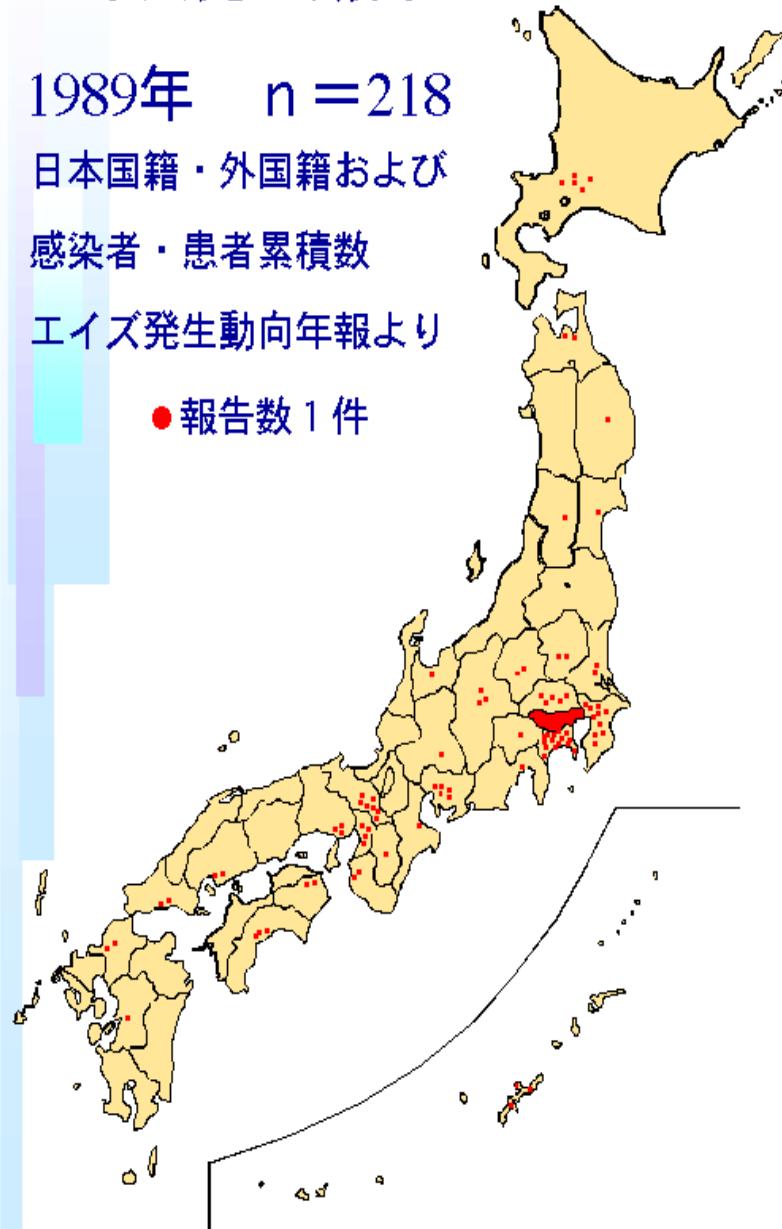
エイズ発生動向

1989年 n = 218

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

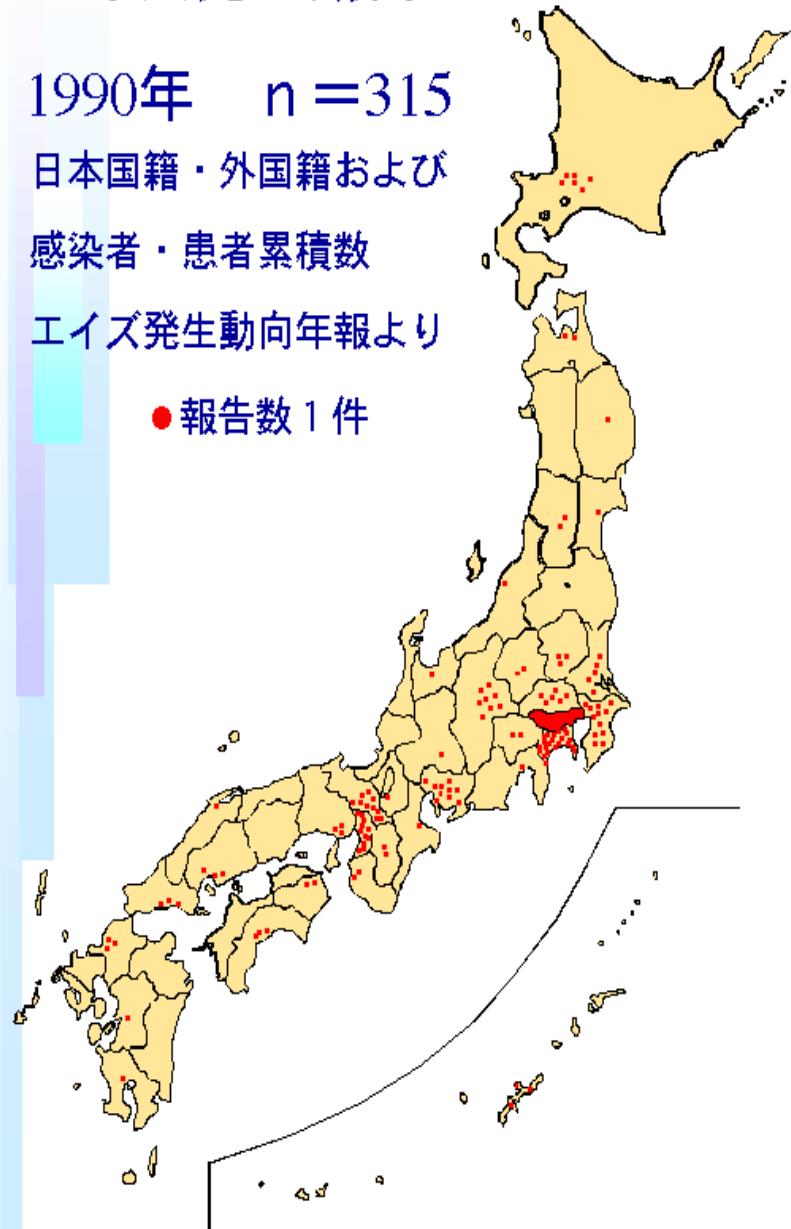
エイズ発生動向

1990年 n = 315

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

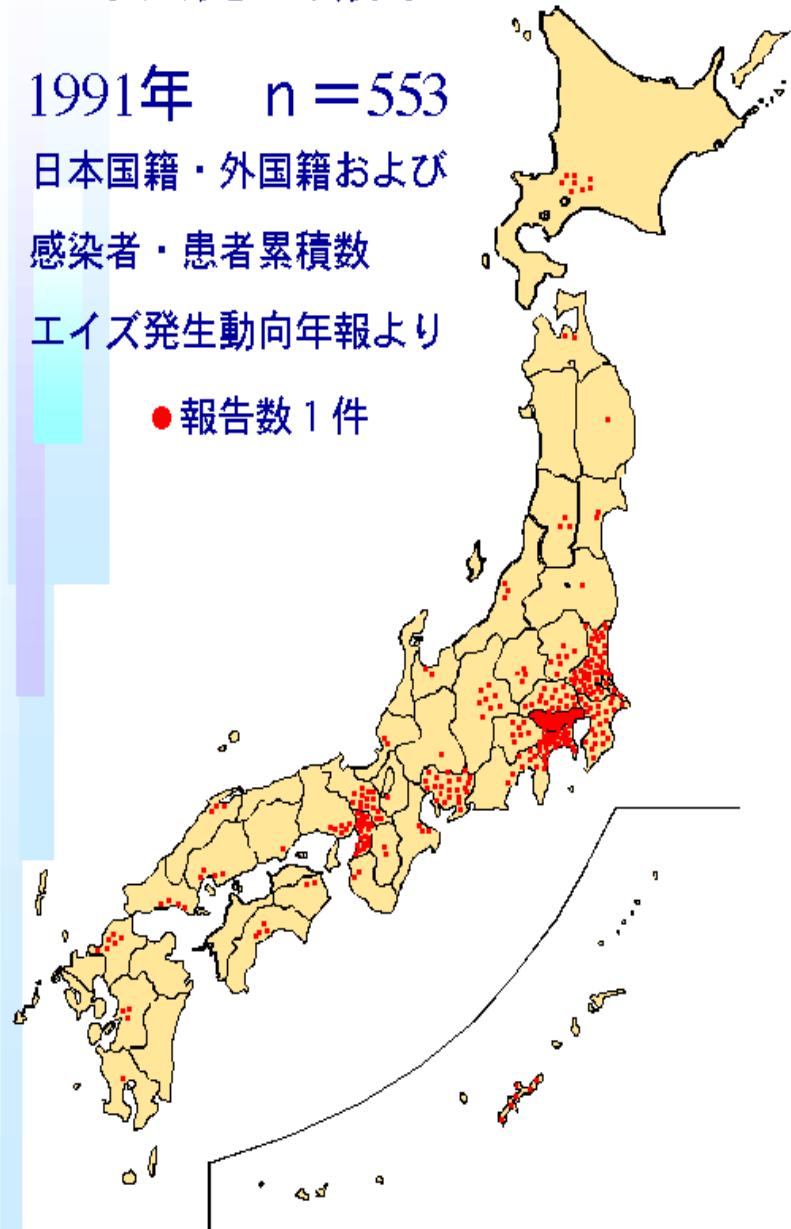
エイズ発生動向

1991年 n = 553

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

エイズ発生動向

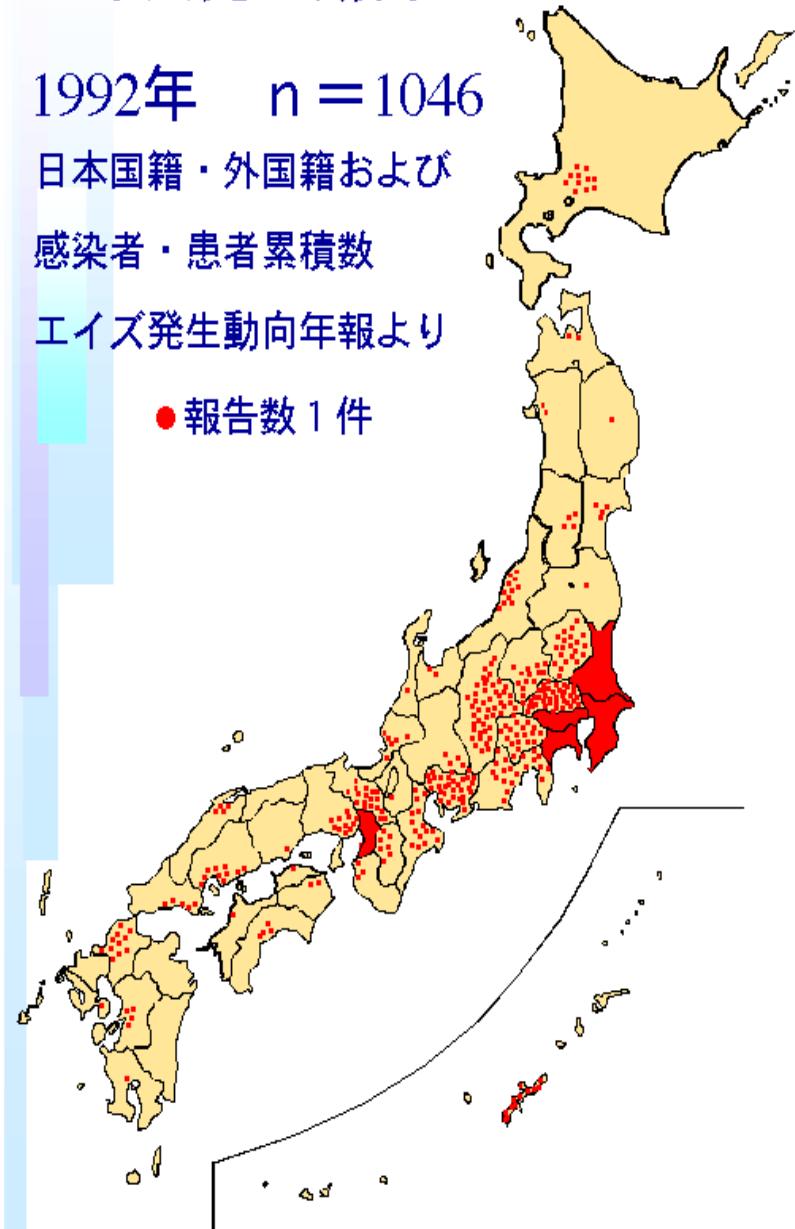
1992年 n = 1046

日本国籍・外国籍および

感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

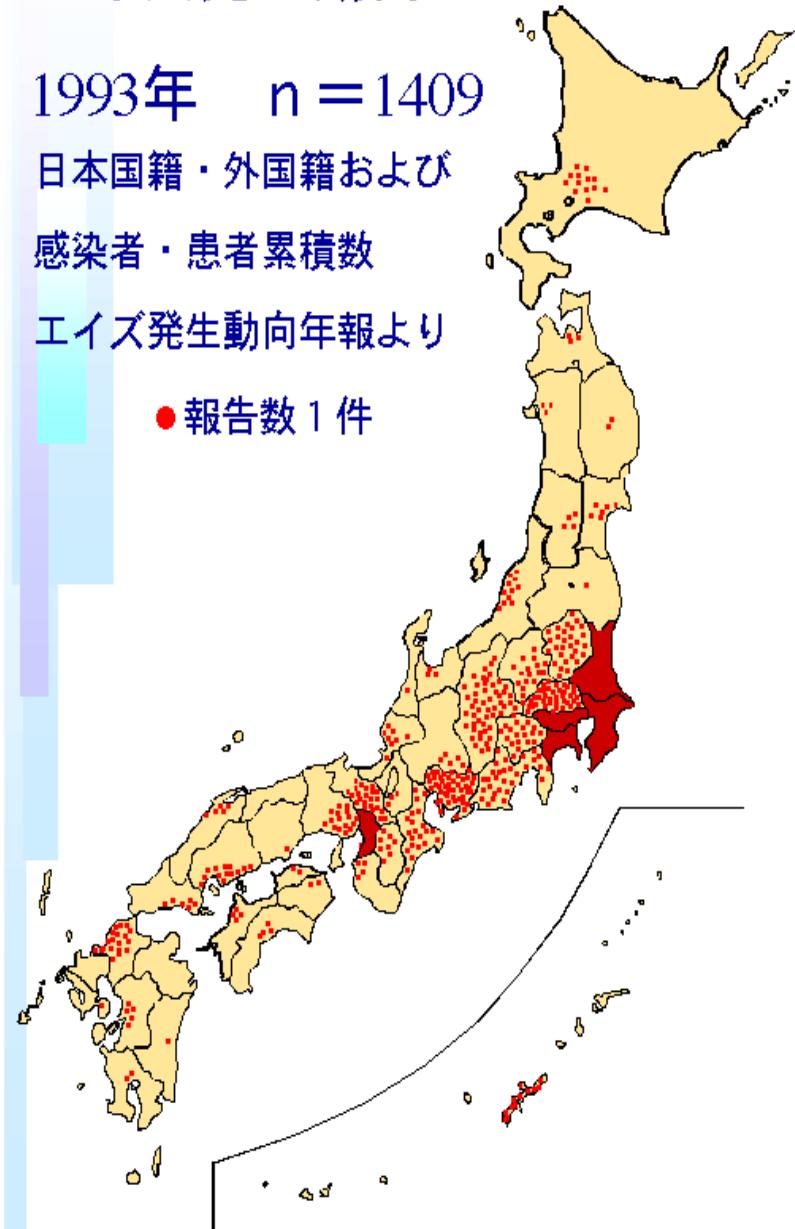
エイズ発生動向

1993年 n = 1409

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

エイズ発生動向

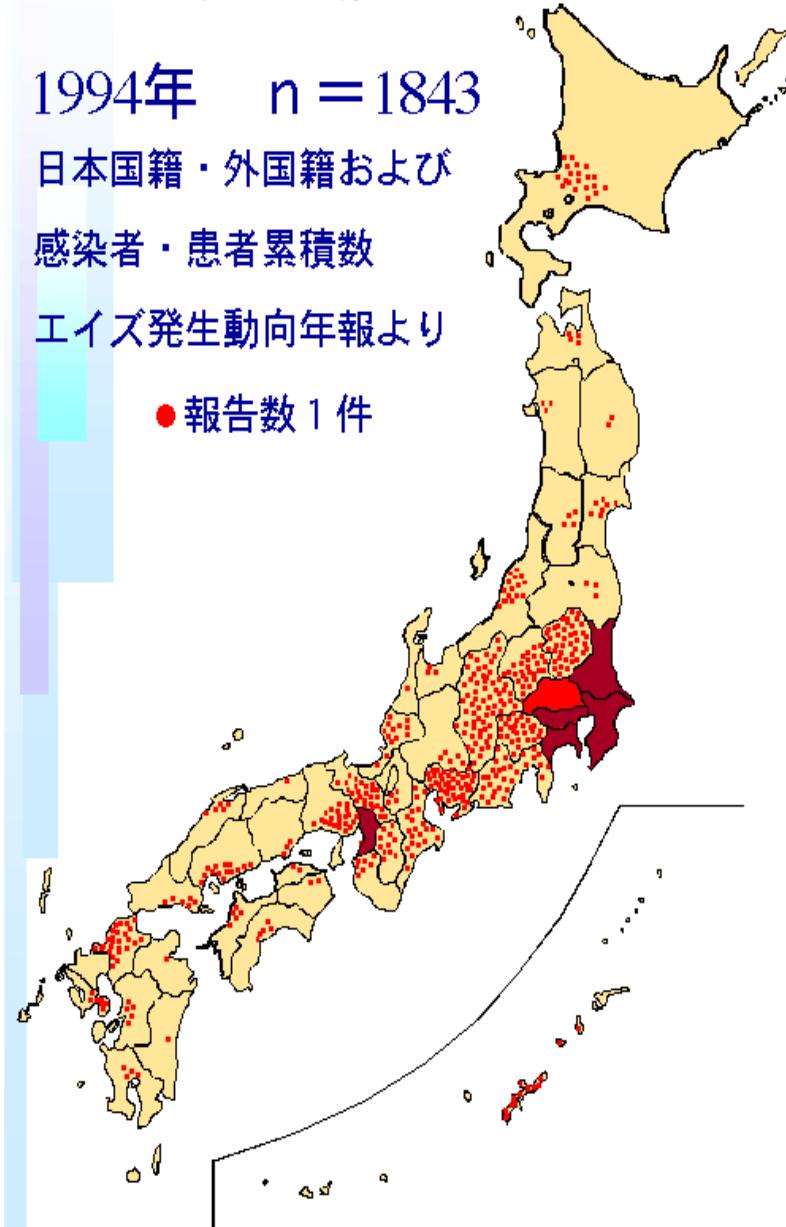
1994年 n = 1843

日本国籍・外国籍および

感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

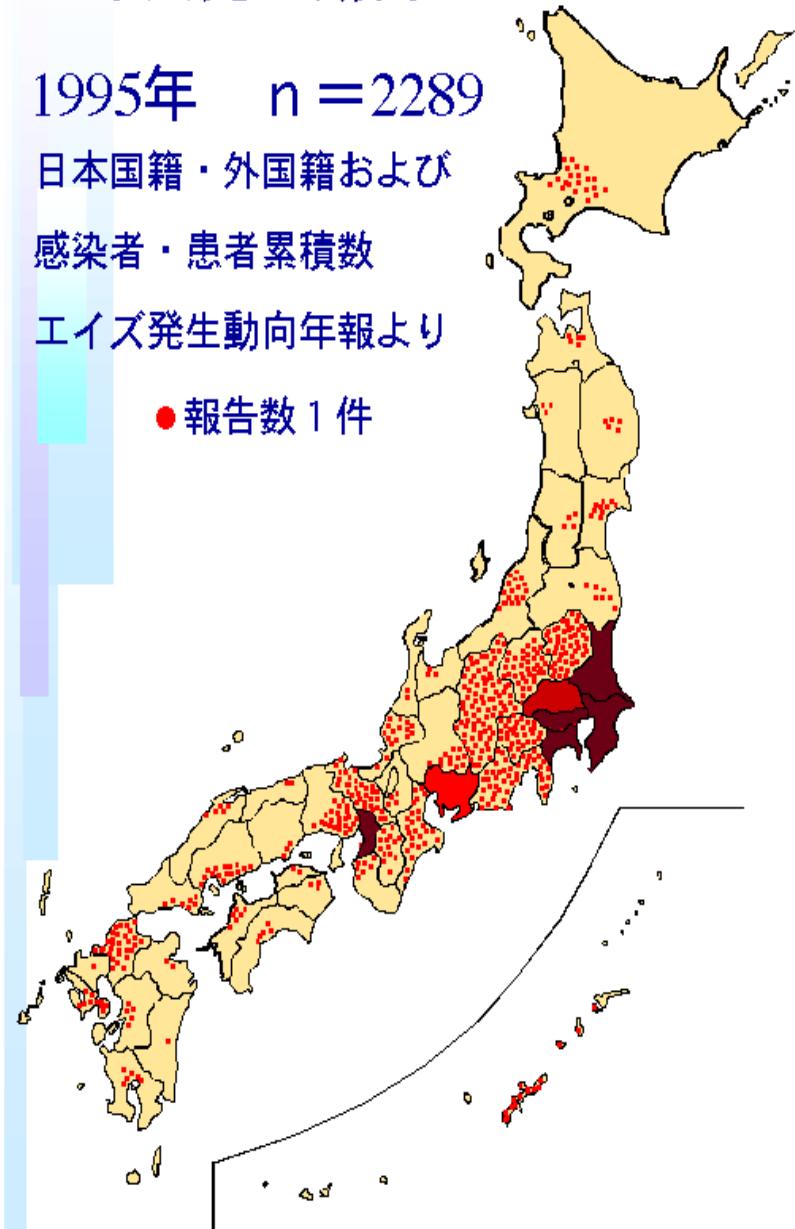
エイズ発生動向

1995年 n = 2289

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

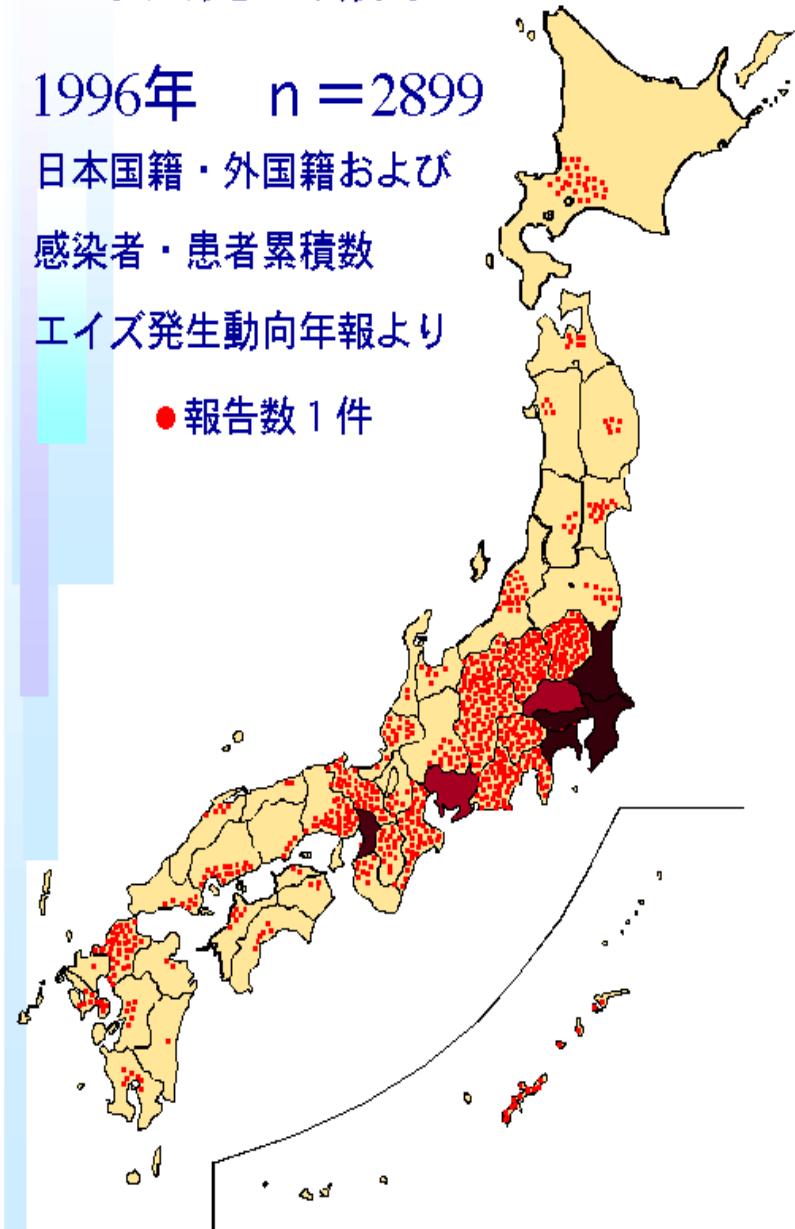
エイズ発生動向

1996年 n = 2899

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

エイズ発生動向

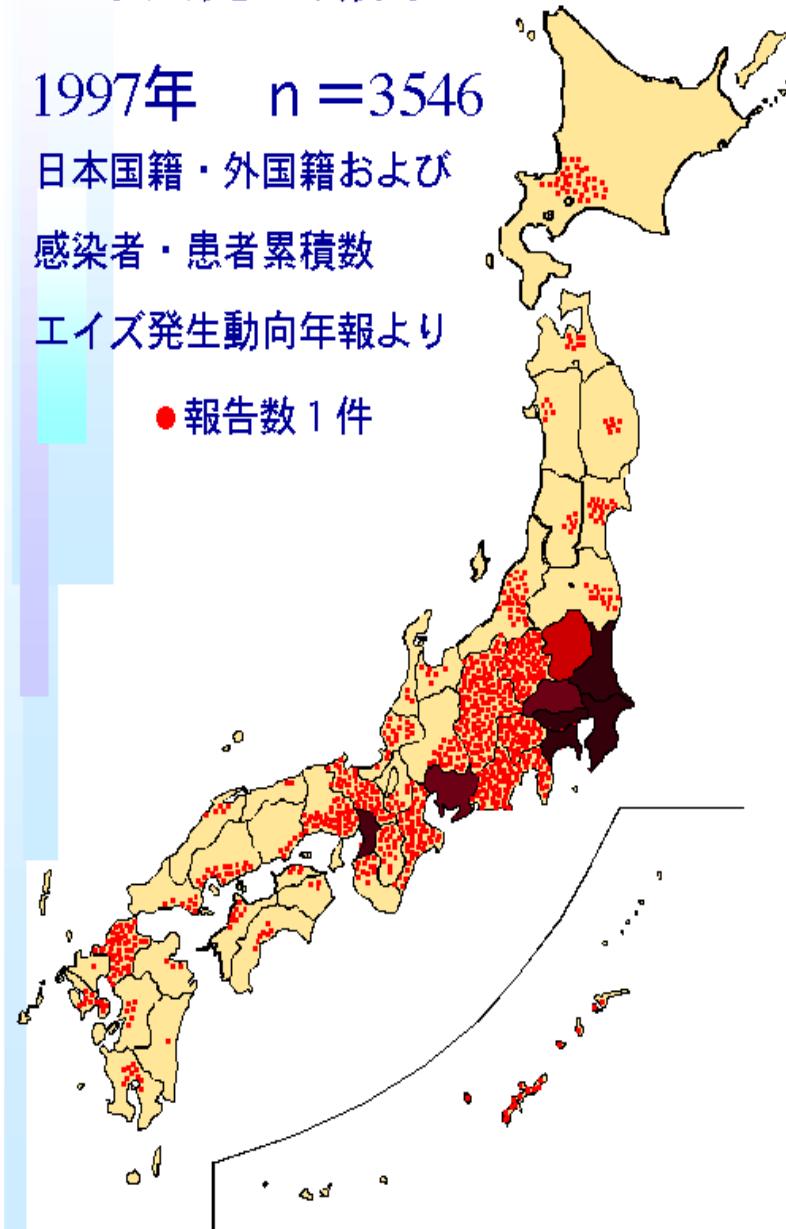
1997年 n = 3546

日本国籍・外国籍および

感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

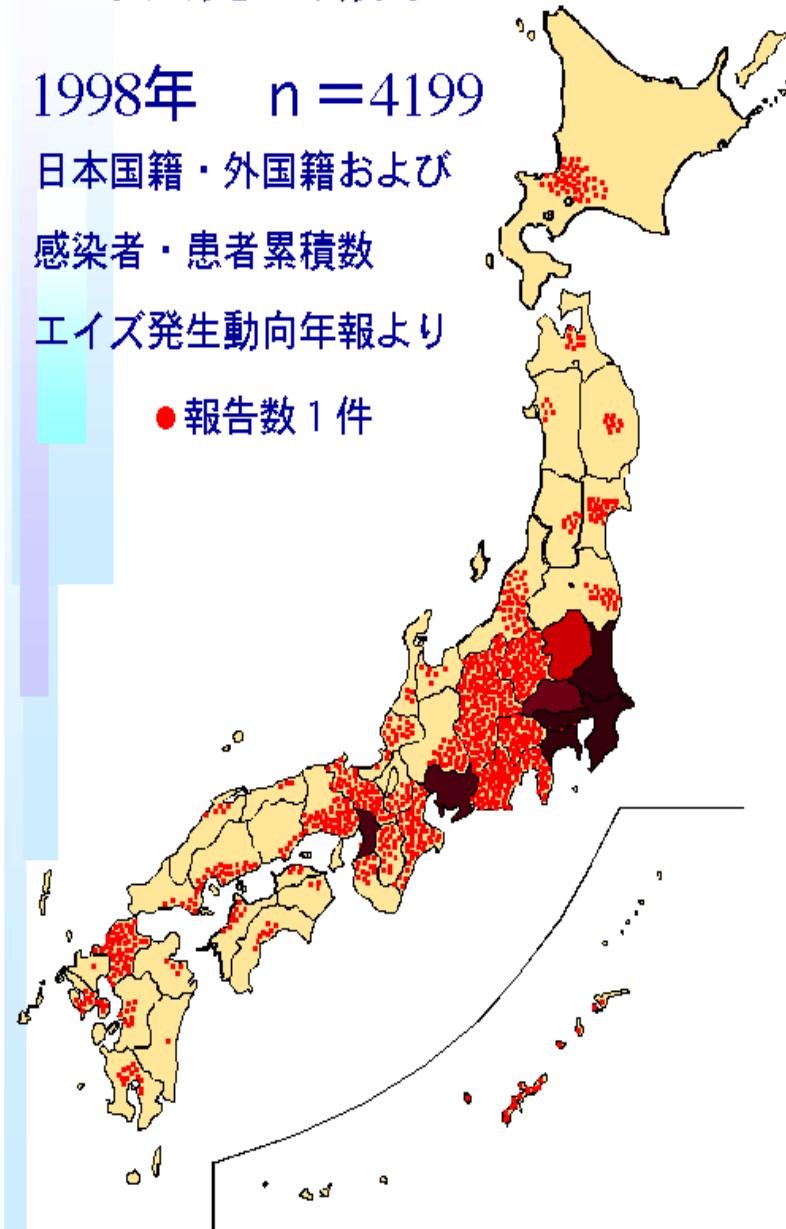
エイズ発生動向

1998年 n = 4199

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件



国立大阪病院臨床研究部作成

Satoshi Higasa 

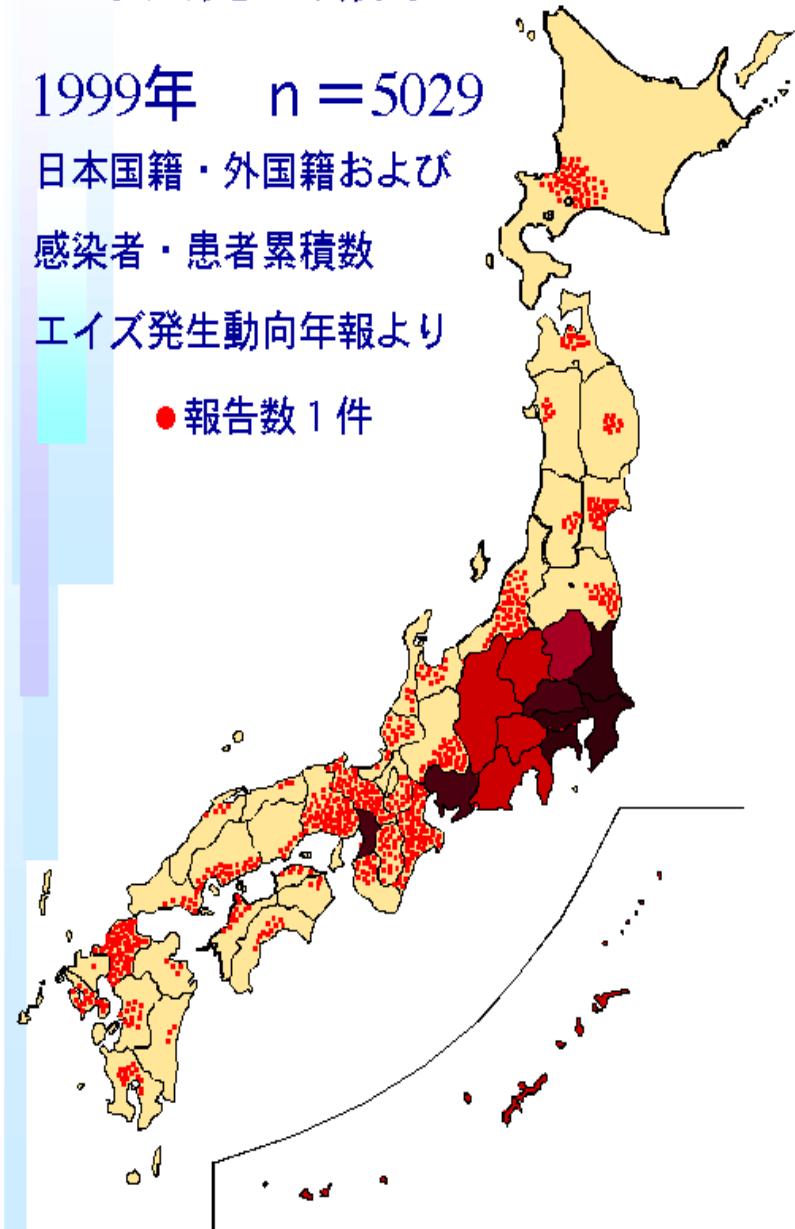
エイズ発生動向

1999年 n = 5029

日本国籍・外国籍および
感染者・患者累積数

エイズ発生動向年報より

● 報告数 1 件

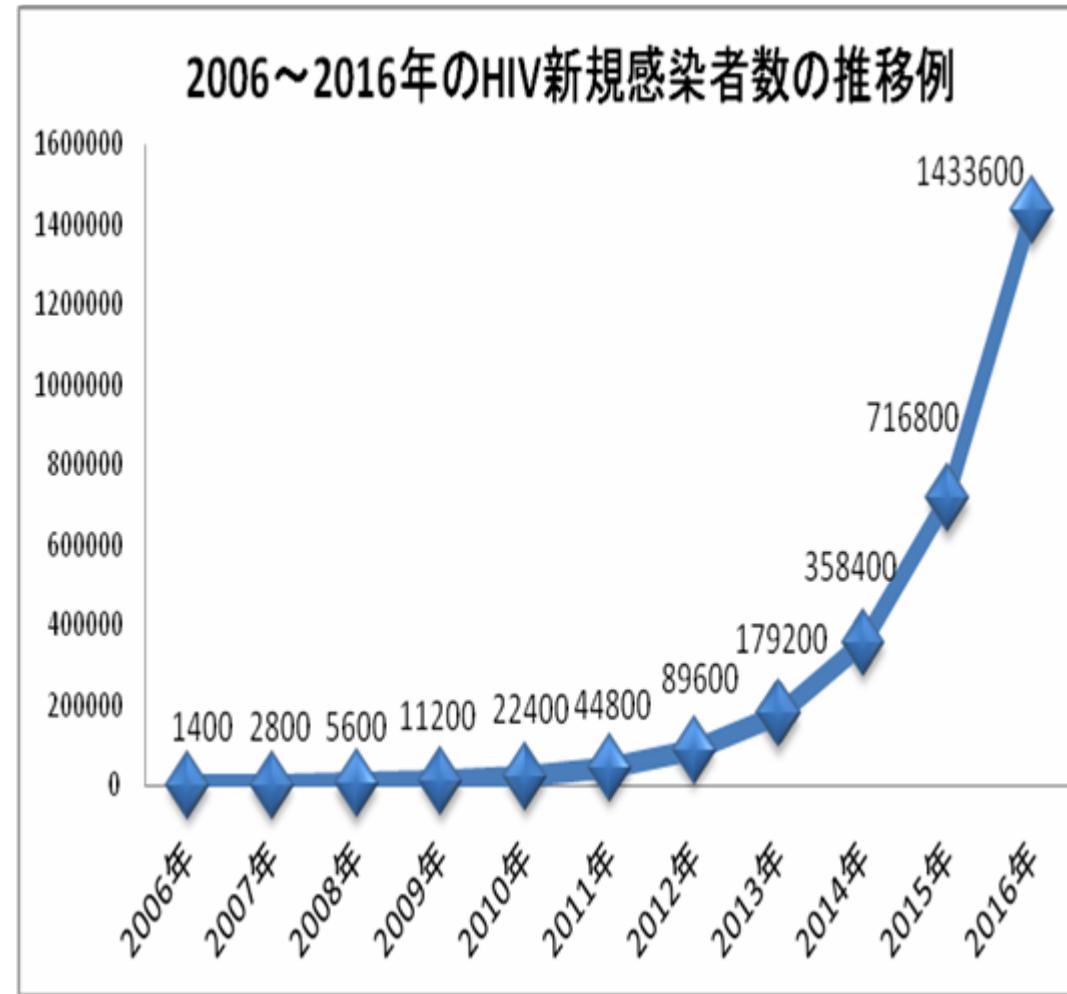


国立大阪病院臨床研究部作成

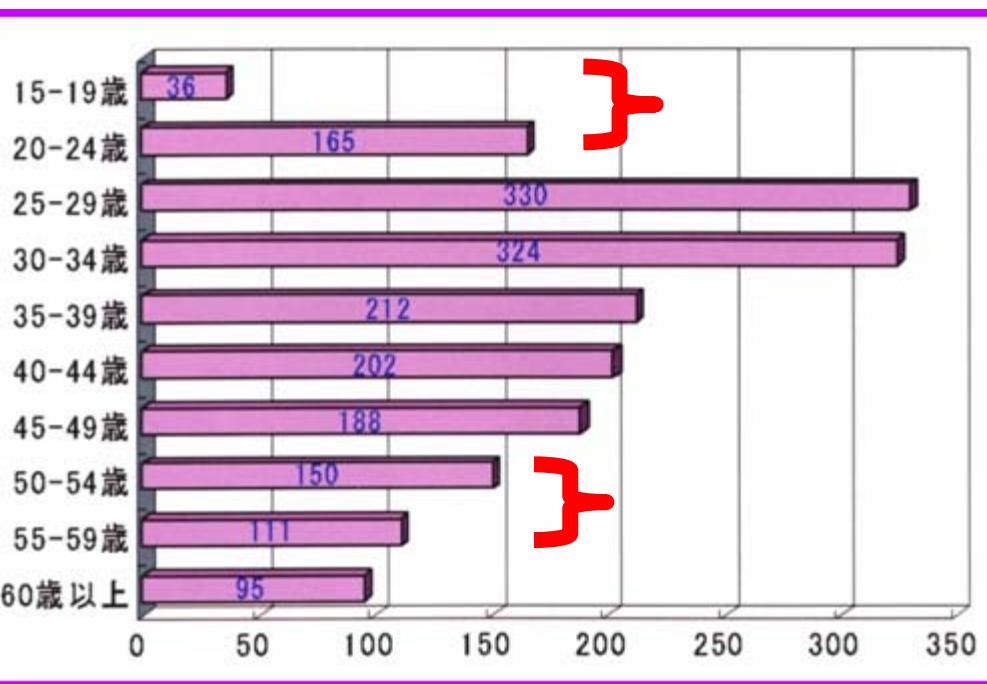
Satoshi Higasa 

日本でHIVは爆発的に増えている

日本でHIVは年々増えており、
毎年何千人もの人々が
未だにHIVに感染して
います。2016年には新たに
感染者数が合計で
数は万人以上となり、
1回あたり約の人がうつ
人は既に感染者に
なります。



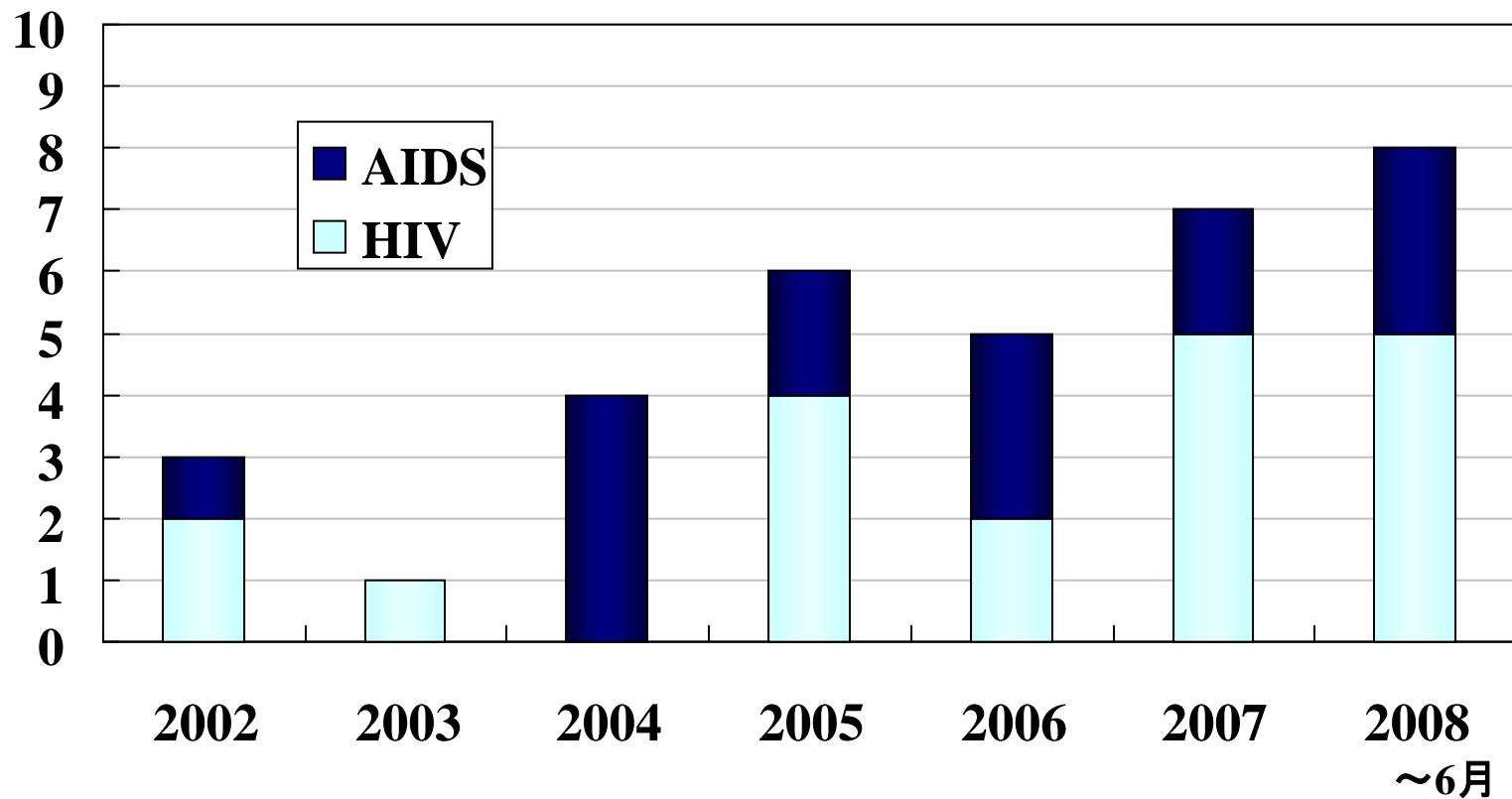
日本国籍異性間HIV感染者の年齢別累計



左は、異性間の性的接触によりHIV感染した日本人の累計数を年代別に表したグラフです。15-19歳では36人、20-24歳では165人、異性間の性的接触による感染が報告されており、若年層の感染が深刻化しています。また、性別構成は、他の年齢層ではほぼ8割を男性が占めているのに対し、**15-19歳**では72.2%、**20-24歳**では51.5%を女性が占めています。

〈平成18年1月1日現在 厚生労働省エイズ動向委員会報告発表〉

当院における新規HIV/AIDS症例数の推移



2008年の特徴：HIV感染妊婦、外国人(ブラジル・ギニア)
結核性髄膜炎の死亡例、20代前半の若年者

Q

「HIVに感染したお母さんから
生まれた赤ちゃんは、
100%感染してしまうんですか？」

昨年1年間に
53万人もの子どもたちが
HIVに感染しました。
そのほとんどが
誕生前後にお母さんから
感染しています。

HIVに
感染した赤ちゃんの
2人に1人が、
2歳になる前に
死んでいます。

なぜ病気に
なったのかも知らず、
何の言葉も残さずに
消えていく命。

子どもへの感染を
防ぐ方法が
あるにも関わらず、
HIVに感染している妊産婦の
90%以上が、
その恩恵を受けることが
できません。

A

「いいえ。何もしなければ、
HIVの母子感染率は
約30%。きちんと対策を
取ることができれば、
2%にまでおさえることが
できるんです」

ユニセフ・ベトナム事務所 田中倫子

田中さんとのインタビューは次ページから。

UNICEF Viet Nam

→



何もしなければ、4人に1人

AZT予防内服すれば、12人に1人

AZT+3TC予防内服すれば、50人に1人

HAART(3剤) 予防内服すれば、100人に1人も感染しない



HIV 学術講演会

謹啓 時下皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の要領にて HIV 講演会を開催致します。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

謹白

記

【日時】 平成 20 年 7 月 8 日(火) 18:00~19:30

【場所】 川崎医科大学附属病院 本館 7 階 図書館小講堂

倉敷市松島 577 TEL. 086-462-1111

特別講演

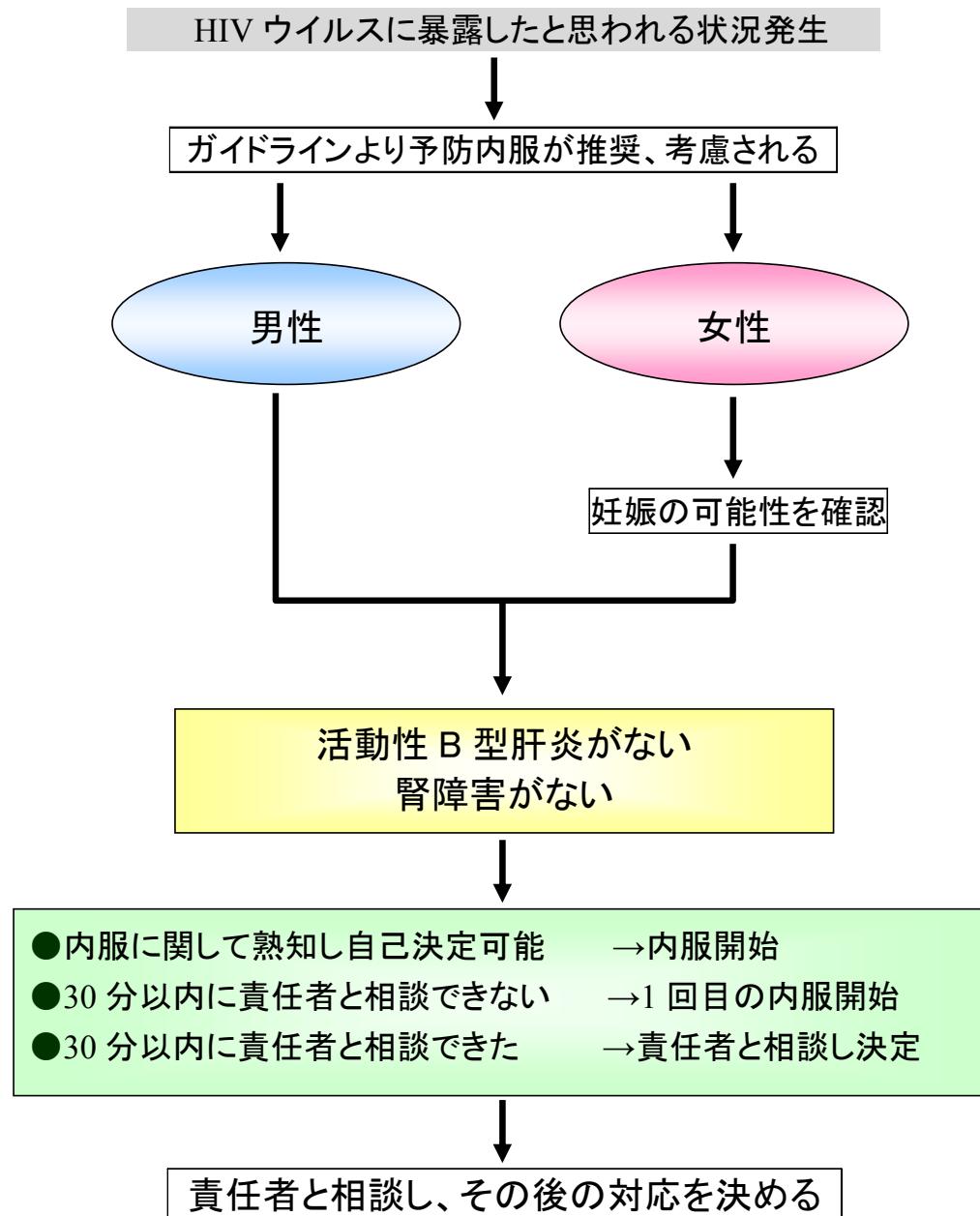
座長 川崎医科大学 血液内科 教授 和田 秀穂 先生



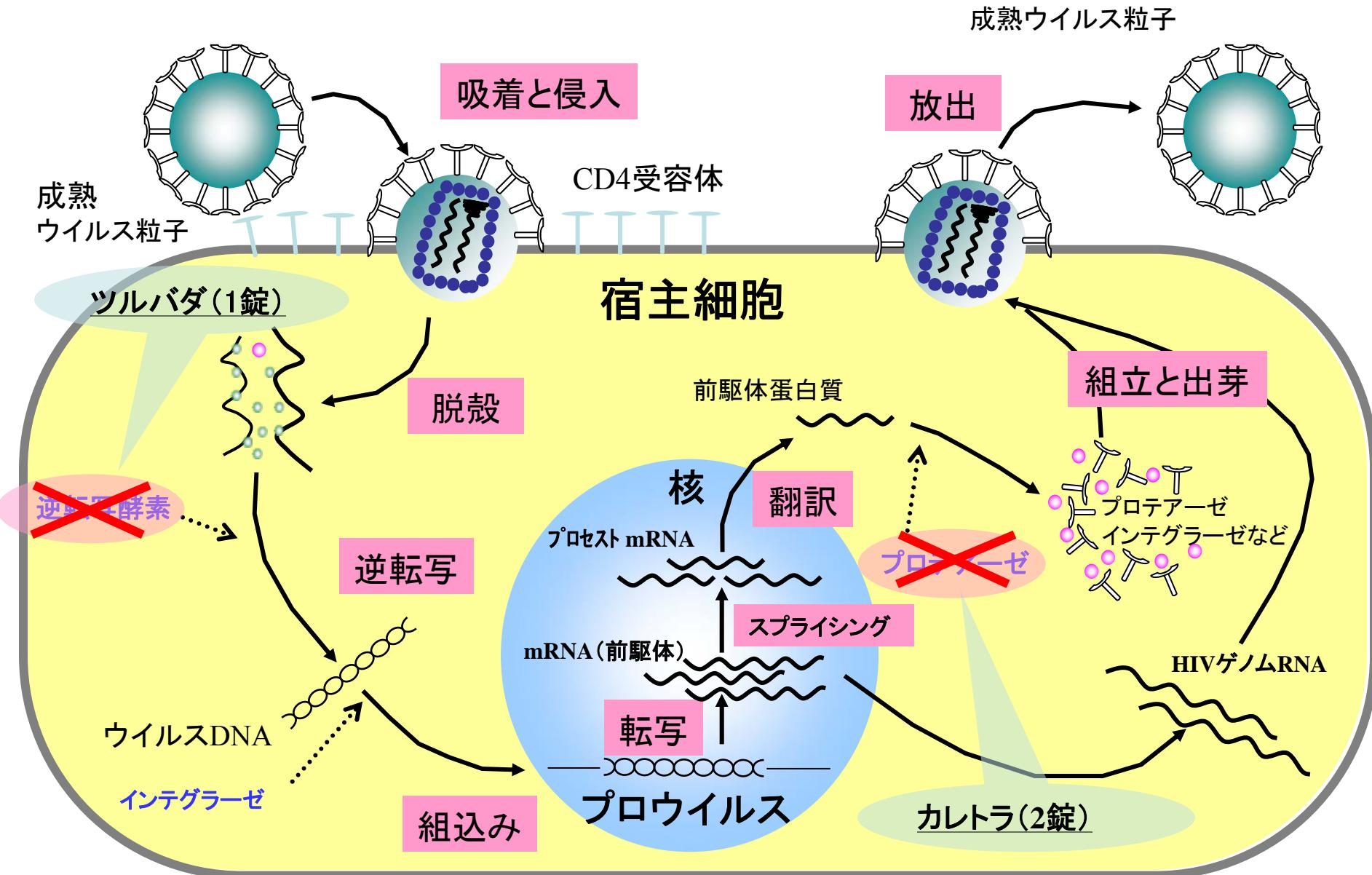
『当院における HIV 感染妊婦の出産経験について』

独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター
産婦人科 医長

林 公一 先生



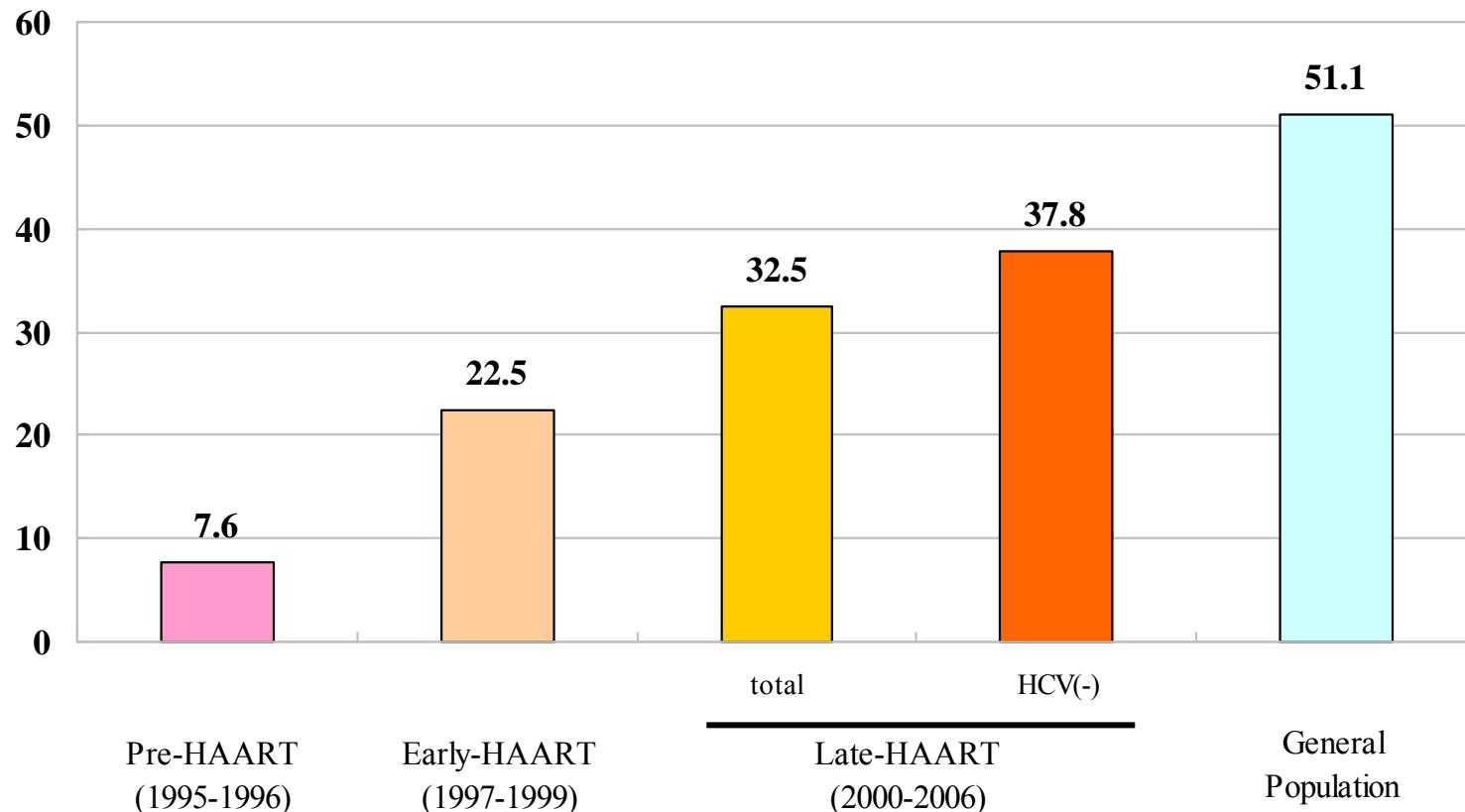
HIVの増殖サイクル



25歳のHIV感染者の推定平均余命

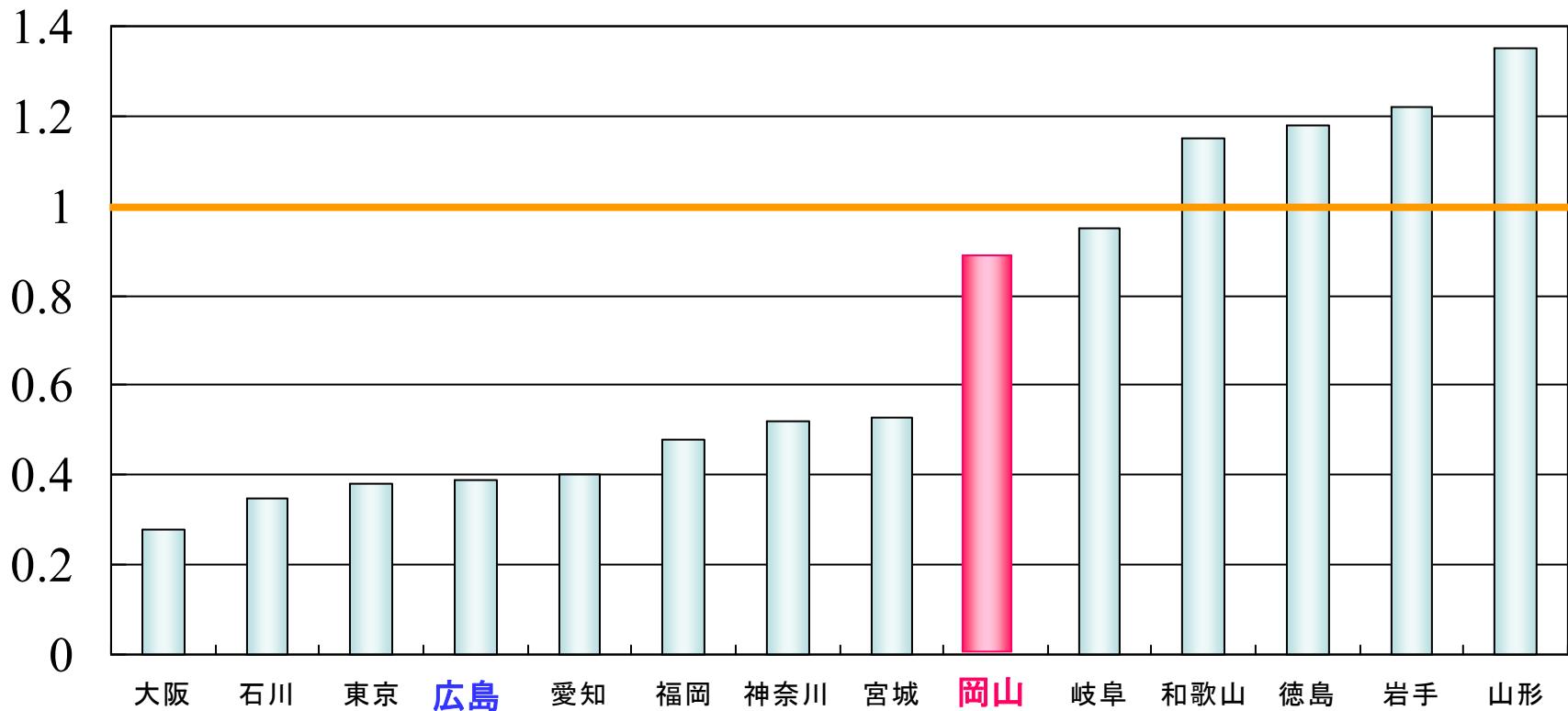
(Denmark Cohort)

years



HAART : Highly Active Anti-Retroviral Therapy

都道府県別AIDS/HIV比



岡山県の現状と課題



特徴

- 10の拠点病院すべてが、HIV/AIDS診療に実際に携わっている。
- 初期から岡山HIV診療ネットワークが活動し、連携体制がすでに構築されている。
- 医療機関や行政関係者に、熱心な医師、看護師、薬剤師、心理相談員、MSWなどがいる。

課題

- 歯科診療所との連携が出来ていない。
- 難治例、重症例、終末医療の経験不足。

平成20年度の目標と予定

- 第86回岡山HIV診療ネットワーク（7月26日）
「HIV陽性妊婦受け入れ体制の現況と問題点」
国立病院機構九州医療センター：蓮尾先生
- 第87回岡山HIV診療ネットワーク（9月23日：祝日）
「広島県でのHIV歯科診療体制の実際」
広島大学歯学部：吉野先生

HIV感染症の現状まとめ

- HIVは爆発的に増加している。
- 平均年齢は比較的高く、年齢で本疾患は否定できない状況。
- AIDSを発症してからHIVが感染されているのが多い。
→予後の改善、および疫学的にも早期診断が必要。

プライマリ・ケア医による積極的なHIV検査の実施による早期診断が今後の重要な課題。

ご清聴ありがとうございました m(_ _)m



レッドリボンとは、エイズに関して偏見を持っていない、
エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージ
を表しており、エイズに対する理解と支援の象徴である